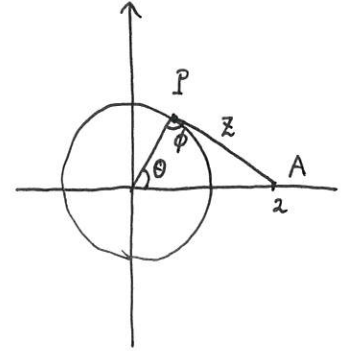


2014年工学部第3問

3 平面上の原点を $O(0, 0)$ とし, 点 $A(2, 0)$ をとる. また, O を中心とする半径1の円を C とする. C 上の点 P に対して $\angle AOP = \theta$, $\angle APO = \phi$, $AP = z$ とおく. ただし, $0 < \theta < \pi$ とする. 下の問いに答えなさい.

- (1) 正弦定理を用いて z を θ と ϕ で表しなさい.
 (2) 余弦定理を用いて z^2 を θ で表しなさい.
 (3) $\frac{dz}{d\theta}$ を ϕ で表しなさい.
 (4) $\frac{dz}{d\theta}$ の最大値, およびその最大値を与える θ の値を求めなさい.



(1) 正弦定理より. $\frac{z}{\sin \theta} = \frac{2}{\sin \phi} \quad \therefore z = \frac{2 \sin \theta}{\sin \phi}$ //

(2) $z^2 = 1^2 + 2^2 - 2 \cdot 1 \cdot 2 \cos \theta$
 $\therefore z^2 = 5 - 4 \cos \theta$ //

(3) (2) より. $\frac{d}{d\theta} z^2 = 4 \sin \theta \quad \therefore \left(\frac{d}{dz} z^2 \right) \cdot \frac{dz}{d\theta} = 4 \sin \theta$

$$\therefore 2z \cdot \frac{dz}{d\theta} = 4 \sin \theta$$

$$\frac{dz}{d\theta} = \frac{2 \sin \theta}{z} = 2 \sin \theta \cdot \frac{\sin \phi}{2 \sin \theta} = \sin \phi //$$

(4)

(3) より. $\phi = \frac{\pi}{2}$ のとき最大値1をとるので

$$\theta = \frac{\pi}{3} \quad \text{このとき最大値} 1 //$$

